

だいはちだいいくのぶぎょう さかいしちろうざ えもんさだゆき ぼしよ
50. 第八代生野奉行 酒井七郎左衛門定之 墓所

■ 指定日

平成15年7月29日

■ 種別

史跡

■ 年代

江戸時代

■ 所在地

朝来市生野町口銀谷

■ 所有者

延応寺



■ 内容

第八代酒井奉行(奉行在任期間1679～1692)は禄高二千石の上級武士で、小野大橋を架け、山神社の祭礼を賑々しく再興した。また、産出が減っていた銀鉱石を多量に掘り出し、20年ぶりに700貫余の灰吹き銀を生産して、銀山の活気を取り戻したとして、奉行の徳を称えられている。

墓所とともに頌徳文が延応寺にあり、奉行の墓所として唯一残っている。